

設置計画履行状況等調査の結果について (令和5年度)

1. 調査の概要

設置計画履行状況等調査（以下「調査」という。）は、大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成18年文部科学省令第12号）第14条（※1参照）に基づき、大学・大学院，短期大学，高等専門学校（以下「大学等」という。）の設置認可時等における附帯事項及び授業科目の開設状況，教育研究実施組織（教員組織）の整備状況，その他の設置計画の履行状況について，各大学等から報告を求め，大学設置・学校法人審議会大学設置分科会において，学問的・専門的な観点から調査を行い，各大学等の教育水準の維持・向上及びその主体的な改善・充実に資することを目的として実施しているものである。

2. 調査対象

調査は，原則として，開設年度に入学した学生が卒業する年度（以下「完成年度」という。）までの間，認可を受けた者又は届出を行った者に対して書面調査を実施し，必要に応じて，面接調査，実地調査を行っている。

なお，調査で指摘された対応が不十分な大学等については，完成年度後も継続して調査を行う場合がある。

3. 令和5年度調査結果の概要

調査対象校数は全385校（うち，完成年度後も継続して調査を行った対象校数は6校）1,095学科等であった。

調査は，大学等の設置計画に対する履行状況を確認の上，必要に応じて改善等を求めるものであり，令和5年度の調査の結果，設置計画の履行状況に対して指摘が付された大学等は128校であった。（表1及び別添参照）

具体的な指摘の例は，以下のとおり。

- 大幅な収容定員の未充足が続いている大学等（63校）や，収容定員を超過している大学等（35校）など，収容定員が適切に管理されておらず，結果として教育にふさわしい環境が確保されているか危惧される事例
- 専任教員が辞任等している中で，十分な補充の検討がなされていない状態の大学等など，設置計画で示された教員組織が適切に編制されておらず，学生に対する教育の質の低下が危惧される事例（9校）

- 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高く、教員の構成が特定の範囲の年齢に著しく偏るなど、適切な教員組織が編制されておらず、教育研究の継続性が危惧される事例（29校）

各申請者においては、設置計画が「社会に対する『約束』」であることを十分認識し、安易に設置計画を変更することなく、それぞれの人材養成の目的の実現に向けて、確実に履行することを改めて強く求めたい。

表 1

	国立	公立	私立	計
調査対象校	65校	30校	290校	385校
うち、指摘が付された大学等	1校	1校	126校	128校
指摘事項（法令違反）が付された大学等	0校	0校	0校	0校
指摘事項（是正）が付された大学等	0校	0校	24校	24校
指摘事項（改善）が付された大学等	1校	1校	121校	123校

（注）同一校に各区分の指摘事項が付された場合にはそれぞれで計上している。

4. 設置計画履行状況報告書等の情報公開

履行状況を記載した設置計画履行状況報告書等は、社会に対する説明責任を果たすために、各大学等のウェブサイト等を利用し、情報を必要とする者が容易に確認できるよう積極的に公開することが求められる。

なお、本調査の結果は、全ての大学が受けることを義務付けられている「認証評価」（※2参照）と有機的な連携が図られるよう各認証評価機関に対して送付するとともに、有益な情報として活用されるよう都道府県の高等学校担当部署（教育委員会及び私立学校所管部局）に対しても送付する。

参 考

1. 用語の定義

種類	定義
附帯事項	認可を受けた者が設置計画を履行するに当たって遵守すべき事項及び充実することが望まれる事項
指摘事項(法令違反)	設置計画履行状況等調査の結果、法令に抵触すると認められる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、必要な措置をとることを求める事項
指摘事項(是正)	設置計画履行状況等調査の結果、設置計画の履行状況が不適当な事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、是正を求める事項
指摘事項(改善)	設置計画履行状況等調査の結果、充実や改善が望まれる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対してこれを通知する事項

2. 関係法令

- ※1 「大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成18年3月31日文科科学省令第12号）」（抄）
第14条 文部科学大臣は、設置計画及び留意事項の履行の状況を確認するため必要があると認めるときは、認可を受けた者又は届出を行った者に対し、その設置計画及び留意事項の履行の状況について報告を求め、又は調査を行うことができる。
- ※2 「学校教育法（昭和22年3月31日法律第26号）」（抄）
第109条（略）
2 大学は、前項の措置に加え、当該大学の教育研究等の総合的な状況について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者（以下「認証評価機関」という。）による評価（以下「認証評価」という。）を受けるものとする。ただし、認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。
3 専門職大学等又は専門職大学院を置く大学にあつては、前項に規定するもののほか、当該専門職大学等又は専門職大学院の設置の目的に照らし、当該専門職大学等又は専門職大学院の教育課程、教員組織その他教育研究活動の状況について、政令で定める期間ごとに、認証評価を受けるものとする。ただし、当該専門職大学等又は専門職大学院の課程に係る分野について認証評価を行う認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。
4～7（略）

○「指摘事項（是正）」が付された大学等

別添

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
4	私立	日本医療大学	<p>「総合福祉学部介護福祉マネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.15倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。</p> <p>「総合福祉学部ソーシャルワーク学科」 ○収容定員充足率が0.09倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。</p>
6	私立	北海道文教大学	<p>「国際学部国際教養学科」 ○収容定員充足率が0.39倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。</p>
20	私立	東都大学	<p>「幕張ヒューマンケア学部臨床工学科」 ○収容定員充足率が0.34倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。</p>
21	私立	聖徳大学	<p>「音楽学部音楽学科」 ○収容定員充足率が0.38倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。</p> <p>「教育学部教育学科」 ○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。</p>
27	私立	玉川大学	<p>「芸術学部音楽学科」 ○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。</p>
46	私立	松蔭大学	<p>「コミュニケーション文化学部子ども学科」 ○収容定員充足率が0.26倍と依然として著しく低く、本学科開設初年度から一貫して著しく低い状態が継続しており、改善の兆しが見受けられない。しかしながら、危機感をもって対策が講じられているとは見受けられず、設置計画の履行状況が不相当である。このため、令和7年度の入学定員の充足に向けて、中期計画に基づいた実効性ある対策の実施・検証・分析を確実に行うことにより、入学定員の確保に努めること。また、未充足が継続する状況については「少子化の影響」や「高等学校段階における保育士専願者の少なさ」といったことも要因であると分析されていることを踏まえれば、本学科設置申請時に説明された「学生確保の見通し」の妥当性を再分析する必要があると思われることから、再度受験対象者等へのアンケート調査を実施する等により、主観を排除した定量的な分析による「学生確保の見通し」の再分析を行うこと。そして、その結果に基づき、適正な定員規模を検討すること。</p>

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
47	私立	湘南医療大学	「薬学部医療薬学科」 ○収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
56	私立	岐阜保健大学	「リハビリテーション学部作業療法学科」 ○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
58	私立	静岡理工科大学	「理工学部土木工学科」 ○収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
63	私立	名古屋産業大学	「現代ビジネス学部経営専門職学科」 ○収容定員充足率が0.37倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
65	私立	名古屋女子大学	「医療科学部作業療法学科」 ○収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
70	私立	京都光華女子大学	「人間健康学群」 ○収容定員充足率が0.16倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
71	私立	京都精華大学	「国際文化学部グローバルスタディーズ学科」 ○収容定員充足率が0.36倍と著しく低いことから、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、必要に応じ、入学定員の見直しやカリキュラムの充実・改善等を含めた教学組織に係る将来構想を検討すること。
79	私立	大阪信愛学院大学	「教育学部教育学科」 ○収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
83	私立	滋慶医療科学大学	「医療科学部臨床工学科」 ○収容定員充足率が0.23倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。
89	私立	関西国際大学	「国際コミュニケーション学部観光学科」 ○収容定員充足率が0.49倍と著しく低いことから、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、必要に応じ、入学定員の見直しや教学組織に係る将来構想を検討すること。
90	私立	神戸女子大学	「文学部国際教養学科」 ○収容定員充足率が0.49倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
91	私立	園田学園女子大学	「経営学部ビジネス学科」 ○収容定員充足率が0.20倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。
96	私立	高野山大学	「文学部教育学科」 ○収容定員充足率が0.23倍と著しく低い。教育内容の特色とニーズに乖離があるように見受けられることから、志願者等のニーズを把握するための調査を行うなど、客観的根拠となるデータ等の分析を踏まえた上で、教育内容の更なる充実を図りつつ、より効果的な学生募集のための施策を講じることにより、収容定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、収容定員の見直しも検討すること。
107	私立	第一薬科大学	「薬学部薬科学科」 ○収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
117	私立専大	かなざわ食マネジメント専門職大学	「フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.26倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。
122	私立専大	岡山医療専門職大学	「健康科学部作業療法学科」 ○収容定員充足率が0.36倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
126	私立短大	大阪健康福祉短期大学	「地域総合介護福祉学科」 ○収容定員充足率が0.30倍と著しく低いことから、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。
127	私立専短	せとうち観光専門職短期大学	「観光振興学科」 ○収容定員充足率が0.18倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。

(注) 「No.」欄の数字は「令和5年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

(注) 「設置者区分」欄について、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立専門職短期大学は「私立専短」と記載している。

○「指摘事項（改善）」が付された大学等

※は、「指摘事項（是正）」も付されている大学等。

No.	設置者区分	大学名等
1	国立	金沢大学
2	公立	長野大学大学院
3	私立	札幌国際大学
4	私立	日本医療大学 ※
5	私立	北海道科学大学
6	私立	北海道文教大学 ※
7	私立	青森大学
8	私立	柴田学園大学
9	私立	岩手医科大学
10	私立	石巻専修大学
11	私立	仙台白百合女子大学
12	私立	医療創生大学
13	私立	福島学院大学
14	私立	群馬パース大学
15	私立	浦和大学
16	私立	埼玉医科大学
17	私立	十文字学園女子大学
18	私立	淑徳大学
19	私立	尚美学園大学
20	私立	東都大学 ※
21	私立	聖徳大学 ※
22	私立	東京基督教大学
23	私立	北里大学
24	私立	杏林大学大学院
25	私立	杉野服飾大学
26	私立	拓殖大学
27	私立	玉川大学 ※
28	私立	帝京大学
29	私立	帝京平成大学
30	私立	東海大学
31	私立	東京医療保健大学
32	私立	東京通信大学
33	私立	東京理科大学
34	私立	二松学舎大学
35	私立	日本大学

No.	設置者区分	大学名等
36	私立	文京学院大学
37	私立	法政大学
38	私立	亜細亜大学
39	私立	武蔵野大学
40	私立	ヤマザキ動物看護大学
41	私立	明治薬科大学
42	私立	立教大学
43	私立	神奈川大学
44	私立	湘南工科大学
45	私立	桐蔭横浜大学
46	私立	松蔭大学 ※
48	私立	湘南鎌倉医療大学大学院
49	私立	新潟医療福祉大学
50	私立	新潟産業大学
51	私立	新潟食料農業大学大学院
52	私立	金沢学院大学
53	私立	北陸学院大学
54	私立	清泉女学院大学
55	私立	松本看護大学
56	私立	岐阜保健大学 ※
57	私立	常葉大学
59	私立	愛知学泉大学
60	私立	修文大学
61	私立	中部大学
62	私立	名古屋学芸大学大学院
64	私立	名古屋商科大学
65	私立	名古屋女子大学 ※
66	私立	名古屋柳城女子大学
67	私立	人間環境大学大学院
68	私立	鈴鹿医療科学大学
69	私立	大谷大学
71	私立	京都精華大学 ※
72	私立	京都先端科学大学大学院
73	私立	京都芸術大学
74	私立	京都橘大学

No.	設置者区分	大学名等
75	私立	佛教大学
76	私立	明治国際医療大学大学院
77	私立	大阪青山大学
78	私立	大阪経済法科大学
79	私立	大阪信愛学院大学 ※
80	私立	大阪成蹊大学
81	私立	大阪人間科学大学
82	私立	近畿大学
83	私立	滋慶医療科学大学 ※
84	私立	摂南大学
85	私立	千里金蘭大学
86	私立	森ノ宮医療大学 森ノ宮医療大学大学院
87	私立	大和大学
88	私立	甲子園大学
89	私立	関西国際大学 ※
90	私立	神戸女子大学 ※
91	私立	園田学園女子大学 ※
92	私立	兵庫医科大学
93	私立	兵庫大学
94	私立	武庫川女子大学
95	私立	関西福祉大学
96	私立	高野山大学 ※
97	私立	宝塚医療大学
98	私立	就実大学
99	私立	環太平洋大学
100	私立	ノートルダム清心女子大学 ノートルダム清心女子大学大学院
101	私立	広島国際大学
102	私立	安田女子大学
103	私立	宇部フロンティア大学
104	私立	高知学園大学
105	私立	九州女子大学
106	私立	久留米工業大学
107	私立	第一薬科大学 ※

No.	設置者区分	大学名等
108	私立	佐久大学
109	私立	尚綱大学
110	私立	日本文理大学
111	私立専大	電動モビリティシステム専門職大学
112	私立専大	アール医療専門職大学
113	私立専大	東京保健医療専門職大学
114	私立専大	グローバルBiz専門職大学
115	私立専大	ビューティ&ウェルネス専門職大学
116	私立専大	開志専門職大学
118	私立専大	名古屋国際工科専門職大学
119	私立専大	びわこリハビリテーション専門職大学
120	私立専大	大阪国際工科専門職大学
121	私立専大	和歌山リハビリテーション専門職大学
122	私立専大	岡山医療専門職大学 ※
123	私立短大	帯広大谷短期大学
124	私立短大	弘前医療福祉大学短期大学部
125	私立短大	仙台青葉学院短期大学
126	私立短大	大阪健康福祉短期大学 ※
127	私立専短	せとうち観光専門職短期大学 ※
128	私立高専	国際高等専門学校

(注) 「No.」欄の数字は「令和5年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、公立大学は「公立」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立専門職短期大学は「私立専短」、私立高等専門学校は「私立高専」と記載している。

○指摘事項が付されなかった大学等

設置者区分	大学名等
国立	北海道大学
国立	旭川医科大学
国立	北見工業大学大学院
国立	弘前大学
国立	東北大学
国立	東北大学大学院
国立	宮城教育大学
国立	秋田大学
国立	秋田大学大学院
国立	山形大学
国立	山形大学大学院
国立	福島大学大学院
国立	筑波大学
国立	筑波大学大学院
国立	宇都宮大学
国立	宇都宮大学大学院
国立	群馬大学
国立	埼玉大学大学院
国立	千葉大学
国立	千葉大学大学院
国立	東京大学
国立	東京医科歯科大学
国立	東京医科歯科大学大学院
国立	東京学芸大学
国立	東京農工大学大学院
国立	一橋大学
国立	一橋大学大学院
国立	総合研究大学院大学大学院
国立	新潟大学
国立	長岡技術科学大学
国立	長岡技術科学大学大学院
国立	上越教育大学大学院
国立	富山大学
国立	富山大学大学院
国立	金沢大学大学院
国立	福井大学
国立	山梨大学
国立	信州大学
国立	岐阜大学
国立	岐阜大学大学院
国立	静岡大学
国立	静岡大学大学院
国立	浜松医科大学
国立	浜松医科大学大学院
国立	名古屋大学
国立	名古屋大学大学院
国立	愛知教育大学
国立	名古屋工業大学
国立	名古屋工業大学大学院
国立	三重大学
国立	三重大学大学院
国立	滋賀大学
国立	滋賀医科大学
国立	京都大学
国立	京都大学大学院
国立	京都教育大学大学院
国立	大阪大学
国立	大阪大学大学院
国立	神戸大学
国立	神戸大学大学院
国立	奈良教育大学大学院
国立	奈良女子大学

設置者区分	大学名等
国立	和歌山大学
国立	和歌山大学大学院
国立	鳥取大学
国立	鳥取大学大学院
国立	鳥根大学
国立	岡山大学
国立	岡山大学大学院
国立	広島大学
国立	広島大学大学院
国立	山口大学
国立	徳島大学
国立	徳島大学大学院
国立	香川大学
国立	香川大学大学院
国立	愛媛大学
国立	愛媛大学大学院
国立	高知大学
国立	高知大学大学院
国立	九州大学
国立	九州大学大学院
国立	九州工業大学大学院
国立	佐賀大学
国立	佐賀大学大学院
国立	長崎大学
国立	長崎大学大学院
国立	熊本大学
国立	熊本大学大学院
国立	大分大学
国立	宮崎大学
国立	鹿児島大学
国立	琉球大学
国立	琉球大学大学院
公立	秋田県立大学大学院
公立	福島県立医科大学
公立	福島県立医科大学大学院
公立	神奈川県立保健福祉大学大学院
公立	横浜市立大学大学院
公立	川崎市立看護大学
公立	三条市立大学
公立	富山県立大学大学院
公立	公立小松大学大学院
公立	福井県立大学大学院
公立	山梨県立大学大学院
公立	長野県立大学大学院
公立	情報科学芸術大学院大学
公立	静岡社会健康医学大学院大学
公立	新潟県立大学
公立	新潟県立大学大学院
公立	名古屋市立大学
公立	福知山公立大学
公立	大阪公立大学
公立	大阪公立大学大学院
公立	兵庫県立大学大学院
公立	和歌山県立医科大学
公立	鳥根県立大学
公立	新見公立大学大学院
公立	叡啓大学
公立	県立広島大学
公立	県立広島大学大学院
公立	広島市立大学大学院
公立	山陽小野田市立山口東京理科大学
公立	長崎県立大学大学院

設置者区分	大学名等
公立	名桜大学大学院
公立専大	静岡県立農林環境専門職大学
公立専大	芸術文化観光専門職大学
私立	札幌学院大学
私立	天使大学
私立	札幌保健医療大学大学院
私立	藤女子大学
私立	北星学園大学
私立	北翔大学大学院
私立	北海道医療大学大学院
私立	八戸学院大学
私立	八戸工業大学
私立	東北学院大学
私立	東北医科薬科大学大学院
私立	尚綱学院大学大学院
私立	東北工業大学
私立	東北文化学園大学
私立	東北芸術工科大学
私立	東本文科大学
私立	常磐大学大学院
私立	日本ウェルネススポーツ大学
私立	国際医療福祉大学
私立	自治医科大学
私立	獨協医科大学
私立	獨協医科大学大学院
私立	共愛学園前橋国際大学
私立	群馬医療福祉大学
私立	桐生大学
私立	高崎健康福祉大学大学院
私立	駿河台大学
私立	日本赤十字看護大学
私立	日本医療科学大学
私立	日本工業大学
私立	日本薬科大学大学院
私立	文教大学
私立	植草学園大学
私立	神田外語大学
私立	開智国際大学
私立	城西国際大学大学院
私立	敬愛大学
私立	麗澤大学
私立	麗澤大学大学院
私立	和洋女子大学
私立	青山学院大学
私立	桜美林大学
私立	桜美林大学大学院
私立	共立女子大学
私立	杏林大学
私立	芝浦工業大学
私立	順天堂大学
私立	順天堂大学大学院
私立	上智大学
私立	上智大学大学院
私立	昭和大学
私立	昭和大学大学院
私立	昭和女子大学
私立	昭和女子大学大学院
私立	女子美術大学
私立	成蹊大学
私立	専修大学
私立	創価大学大学院
私立	大正大学

設置者区分	大学名等
私立	中央大学大学院
私立	帝京大学大学院
私立	帝京平成大学大学院
私立	東海大学大学院
私立	東京医科大学
私立	東京家政大学
私立	東京経済大学
私立	東京工科大学
私立	東京工芸大学大学院
私立	東京国際大学
私立	東京慈恵会医科大学
私立	東京都市大学
私立	東京都市大学大学院
私立	東京農業大学大学院
私立	東京理科大学大学院
私立	東邦大学
私立	東洋大学
私立	東洋大学大学院
私立	二松学舎大学大学院
私立	日本大学大学院
私立	日本医科大学
私立	日本女子大学
私立	日本女子体育大学
私立	日本体育大学大学院
私立	法政大学大学院
私立	武蔵大学
私立	武蔵野大学大学院
私立	武蔵野美術大学大学院
私立	明星大学
私立	目白大学
私立	立教大学大学院
私立	立正大学
私立	神奈川工科大学
私立	関東学院大学
私立	関東学院大学大学院
私立	國學院大學
私立	松蔭大学大学院
私立	湘南鎌倉医療大学
私立	聖マリアンナ医科大学
私立	洗足学園音楽大学
私立	横浜薬科大学大学院
私立	長岡大学
私立	新潟青陵大学
私立	新潟薬科大学
私立	金沢医科大学
私立	金沢学院大学
私立	北陸大学
私立	福井工業大学
私立	健康科学大学
私立	松本大学大学院
私立	岐阜医療科学大学
私立	聖隷クリストファー大学
私立	静岡産業大学
私立	愛知医科大学
私立	愛知学院大学
私立	愛知大学
私立	金城学院大学
私立	金城学院大学大学院
私立	至学館大学
私立	大同大学

設置者区分	大学名等
私立	中京大学
私立	中部大学大学院
私立	豊田工業大学
私立	一宮研伸大学大学院
私立	南山大学
私立	南山大学大学院
私立	人間環境大学
私立	日本福祉大学
私立	藤田医科大学
私立	藤田医科大学大学院
私立	名城大学
私立	四日市看護医療大学
私立	成安造形大学
私立	京都外国語大学
私立	京都産業大学
私立	京都産業大学大学院
私立	京都女子大学
私立	京都先端科学大学
私立	京都芸術大学大学院
私立	京都橘大学大学院
私立	京都ノートルダム女子大学
私立	京都美術工芸大学
私立	京都文教大学
私立	同志社女子大学
私立	明治国際医療大学
私立	立命館大学
私立	立命館大学大学院
私立	龍谷大学
私立	大阪経済大学
私立	藍野大学
私立	追手門学院大学
私立	大阪医科薬科大学
私立	大阪河崎リハビリテーション大学大学院
私立	大阪工業大学
私立	大阪総合保育大学
私立	関西医科大学
私立	関西外国語大学
私立	近畿大学大学院
私立	千里金蘭大学大学院
私立	桃山学院教育大学
私立	桃山学院大学
私立	大手前大学
私立	大手前大学大学院
私立	関西学院大学
私立	甲南女子大学
私立	神戸親和大学
私立	神戸常盤大学
私立	兵庫医科大学大学院
私立	武庫川女子大学大学院
私立	奈良学園大学大学院
私立	吉備国際大学
私立	岡山商科大学
私立	岡山理科大学
私立	岡山理科大学大学院
私立	川崎医科大学
私立	川崎医療福祉大学大学院
私立	山陽学園大学
私立	広島工業大学
私立	広島文化学園大学大学院
私立	西南学院大学

設置者区分	大学名等
私立	聖カタリナ大学大学院
私立	松山大学
私立	九州共立大学
私立	九州共立大学大学院
私立	久留米大学
私立	サイバー大学
私立	福岡女学院看護大学大学院
私立	第一薬科大学大学院
私立	福岡看護大学大学院
私立	福岡国際医療福祉大学
私立	令和健康科学大学
私立	西九州大学大学院
私立	熊本保健科学大学
私立	崇城大学
私立	別府大学大学院
私立	立命館アジア太平洋大学
私立	宮崎国際大学大学院
私立	九州保健福祉大学
私立	鹿児島国際大学
私立	志学館大学
私立専大	情報経営イノベーション専門職大学
私立専大	東京国際工科専門職大学
私立専大	東京情報デザイン専門職大学
私立短大	滋賀短期大学
私立短大	京都文教短期大学
私立短大	大手前短期大学
国立高専	長野工業高等専門学校
国立高専	鳥羽商船高等専門学校
国立高専	米子工業高等専門学校
私立高専	神山まるごと高等専門学校

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、国立高等専門学校は「国立高専」、公立大学は「公立」、公立専門職大学は「公立専大」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立高等専門学校は「私立高専」と記載している。

令和5年度 設置計画履行状況等調査結果

※国立大学の「認可又は届出」欄の「事前相談」は「届出」に相当する手続き。

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
1	国立	金沢大学	事前相談	R4	学部学科設置	融合学域	観光デザイン学類		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（融合学域観光デザイン学類）	指摘事項（改善）
2	公立	長野大学大学院	認可	R3	大学院設置	総合福祉学研究科	社会福祉学専攻（D）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（総合福祉学研究科社会福祉学専攻（D））	指摘事項（改善）
3	私立	札幌国際大学	届出	R4	学部学科設置	人文学部	国際教養学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（人文学部国際教養学科）	指摘事項（改善）
4	私立	日本医療大学	認可	R4	学部設置	総合福祉学部	介護福祉マネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.15倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（総合福祉学部介護福祉マネジメント学科）	指摘事項（是正）
							ソーシャルワーク学科		○ 収容定員充足率が0.09倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（総合福祉学部ソーシャルワーク学科）	指摘事項（是正）
					学部学科設置	保健医療学部	臨床工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（通信教育部・総合福祉学部ソーシャルワーク学科（通信教育課程））	指摘事項（改善）
					R5	通信教育課程の開設	通信教育部・総合福祉学部	ソーシャルワーク学科（通信教育課程）		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（保健医療学部臨床工学科）
								○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（通信教育部・総合福祉学部ソーシャルワーク学科（通信教育課程））	指摘事項（改善）	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
5	私立	北海道科学大学	認可	H30	学部設置	薬学部	薬学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(薬学部薬学科) 指摘事項(改善)
6	私立	北海道文教大学	届出	R3	学部設置	国際学部	国際教養学科		○ 収容定員充足率が0.39倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。(国際学部国際教養学科) 指摘事項(是正)
							国際コミュニケーション学科		
				R5	学部設置	医療保健科学部	看護学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(医療保健科学部看護学科) 指摘事項(改善)
							リハビリテーション学科	理学療法専攻 作業療法専攻	○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(医療保健科学部リハビリテーション学科) 指摘事項(改善)
7	私立	青森大学	認可	R5	収容定員学則変更	総合経営学部	経営学科		○ 青森大学の既設学科等(薬学部薬学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 指摘事項(改善)
						ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科		
8	私立	柴田学園大学	届出	R5	学部学科設置	生活創生学部	フードマネジメント学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想を策定し、着実に実行すること。(生活創生学部フードマネジメント学科) 指摘事項(改善)
9	私立	岩手医科大学	認可	R5	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 岩手医科大学の既設学科等(歯学部歯学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
10	私立	石巻専修大学	届出	R3	学部学科設置	経営学部	情報マネジメント学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(経営学部情報マネジメント学科)	指摘事項(改善)
11	私立	仙台白百合女子大学	届出	R5	学部学科設置	人間学部	子ども教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人間学部子ども教育学科)	指摘事項(改善)
12	私立	医療創生大学	届出	R2	学部設置	心理学部	臨床心理学		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(心理学部臨床心理学)	指摘事項(改善)
13	私立	福島学院大学	認可	R5	学部設置	マネジメント学部	地域マネジメント学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(マネジメント学部地域マネジメント学科)	指摘事項(改善)
14	私立	群馬パース大学	届出	R3	学部設置	リハビリテーション学部	理学療法学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(リハビリテーション学部言語聴覚学科)	指摘事項(改善)
							作業療法学科			
							言語聴覚学科			
15	私立	浦和大学	届出	R2	学部学科設置	社会学部	現代社会学		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(社会学部現代社会学)	指摘事項(改善)
16	私立	埼玉医科大学	認可	R5	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 埼玉医科大学の既設学科等(保健医療学部臨床検査学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
17	私立	十文字学園女子大学	届出	R2	学部設置	社会情報デザイン学部	社会情報デザイン学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(社会情報デザイン学部社会情報デザイン学科) 指摘事項(改善)
18	私立	淑徳大学	届出	R5	学部設置	地域創生学部	地域創生学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(地域創生学部地域創生学科) 指摘事項(改善)
19	私立	尚美学園大学	届出	R2	学部設置	スポーツマネジメント学部	スポーツマネジメント学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科) 指摘事項(改善)
20	私立	東都大学	届出	R3	学部設置	沼津ヒューマンケア学部	看護学科		○ 収容定員充足率が0.34倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。(幕張ヒューマンケア学部臨床工学科) 指摘事項(是正)
			認可		学部学科設置	幕張ヒューマンケア学部	臨床工学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(沼津ヒューマンケア学部看護学科) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
21	私立	聖徳大学	届出	R2	学部学科設置	音楽学部	音楽学科		○ 収容定員充足率が0.38倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。（音楽学部音楽学科）	指摘事項 (是正)
									○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（教育学部教育学科）	指摘事項 (是正)
				R4	学部設置	教育学部	児童学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、教育の質の低下を招かないよう、令和6年度から変更する収容定員を踏まえ、提示された教員の配置計画を確実に履行するとともに、更なる欠員が生じた際には、専任教員の確保に努めるとともに、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。（音楽学部音楽学科）	指摘事項 (改善)
									児童学科	通信教育課程
							教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（教育学部児童学科）	指摘事項 (改善)
							教育学科	通信教育課程	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（教育学部児童学科（通信課程））	指摘事項 (改善)
○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（教育学部教育学科（通信課程））	指摘事項 (改善)									

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項			
22	私立	東京基督教大学	届出	R3	学部学科設置	神学部	総合神学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。（神学部総合神学科）	指摘事項 (改善)		
23	私立	北里大学	認可	R5	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 北里大学の既設学科等（獣医学部生物環境科学科）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)		
24	私立	杏林大学大学院	届出	R4	専攻設置又は課程変更	医学研究科	医学専攻(D)		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（医学研究科医学専攻(D)）	指摘事項 (改善)		
25	私立	杉野服飾大学	届出	R5	学部学科設置	服飾学部	服飾文化学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（服飾学部服飾文化学科）	指摘事項 (改善)		
26	私立	拓殖大学	認可	R2	収容定員学則変更	外国語学部	英米語学科		○ 拓殖大学の既設学科等（外国語学部スペイン語学科）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)		
						国際学部	国際学科					
						R3	収容定員学則変更	商学部			経営学科	
											国際ビジネス学科	
											政経学部	経済学科
R4	収容定員学則変更	工学部	情報工学科									

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
27	私立	玉川大学	届出	R3	学部学科設置	芸術学部	音楽学科		○ 収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（芸術学部音楽学科）	指摘事項（是正）
				R5	学部学科設置	工学部	デザインサイエンス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（工学部デザインサイエンス学科）	指摘事項（改善）
28	私立	帝京大学	認可	R5	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（外国語学部国際日本学科）	指摘事項（改善）
			届出	R4	学部学科設置	外国語学部	国際日本学科		○ 帝京大学の既設学科等（理工学部情報電子工学科）の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項（改善）
									○ 帝京大学の既設学科等（福岡医療技術学部診療放射線学科）の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項（改善）
									○ 帝京大学の既設学科等（理工学部航空宇宙工学科）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項（改善）
									○ 帝京大学の既設学科等（理工学部バイオサイエンス学科）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項（改善）
									○ 帝京大学の既設学科等（福岡医療技術学部作業療法学科）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項（改善）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
29	私立	帝京平成大学	届出	R3	学部学科設置	健康医療スポーツ学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(健康医療スポーツ学部リハビリテーション学科)	指摘事項 (改善)
							作業療法学専攻			
			認可	R4	収容定員学則変更	医療スポーツ学科		○ 帝京平成大学の既設学科等(健康メディカル学部言語聴覚学科)の収容定員未充足の改善に努めること。		指摘事項 (改善)
				R3	収容定員学則変更	人文社会学部	経営学科			
				R4	収容定員学則変更		人間文化学科			
				観光経営学科						
30	私立	東海大学	届出	R4	学部設置	建築都市学部	建築学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(建築都市学部建築学科)	指摘事項 (改善)
							土木工学科			
31	私立	東京医療保健大学	届出	R2	学部設置	東が丘看護学部	看護学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(東が丘看護学部看護学科)	指摘事項 (改善)
						立川看護学部	看護学科			
32	私立	東京通信大学	認可	H30	大学設置	情報マネジメント学部	情報マネジメント学科(通信教育課程)		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報マネジメント学部情報マネジメント学科(通信教育課程))	指摘事項 (改善)
33	私立	東京理科大学	届出	R3	学部学科設置	経営学部	国際デザイン経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部国際デザイン経営学科)	指摘事項 (改善)
34	私立	二松学舎大学	届出	R4	学部学科設置	文学部	歴史文化学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(文学部歴史文化学科)	指摘事項 (改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
35	私立	日本大学	認可	R5	収容定員 学則変更	医学部	医学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本大学の既設学科等（理工学部海洋建築工学科）の収容定員超過の改善に努めること。 ○ 日本大学の既設学科等（通信教育部法学部）の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 日本大学の既設学科等（通信教育部文理学部）の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 日本大学の既設学科等（通信教育部経済学部）の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 日本大学の既設学科等（通信教育部商学部）の収容定員未充足の改善に努めること。 	<p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p>
36	私立	文京学院大学	届出	R5	学部学科 設置	経営学部	マーケティング・デザイン学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営学部マーケティング・デザイン学科） 	指摘事項 (改善)
37	私立	法政大学	認可	R3	収容定員 学則変更	法学部	法律学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 法政大学の既設学科等（通信教育部法学部）の収容定員未充足の改善に努めること。 	指摘事項 (改善)
						政治学科				
							国際政治学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 法政大学の既設学科等（通信教育部文学部）の収容定員未充足の改善に努めること。 	指摘事項 (改善)
					文学部	哲学科				
							日本文学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 法政大学の既設学科等（通信教育部経済学部）の収容定員未充足の改善に努めること。 	指摘事項 (改善)
							英文学科			
							史学科			
							地理学科			
							心理学科			
					経済学部	経済学科				
						国際経済学科				
						現代ビジネス学科				
					社会学部	社会政策科学科				
						社会学科				
						メディア社会学科				

NO.	設置者 区分	大学名等	認可 又は 届出	開設 年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
						経営学部	経営学科		
							経営戦略 学科		
							市場経営 学科		
						国際文化 学部	国際文化 学科		
						人間環境 学部	人間環境 学科		
						現代福祉 学部	福祉コ ミュニ ティ学科		
							臨床心理 学科		
						情報科学 部	コン ピュータ 科学科		
							ディジタ ルメデイ ア学科		
						キャリア デザイン 学部	キャリア デザイン 学科		
						デザイン 工学部	建築学科		
							都市環境 デザイン 工学科		
							システム デザイン 学科		
						理工学部	機械工学 科		
							電気電子 工学科		
							応用情報 工学科		
							創生科学 科		
						生命科学 部	生命機能 学科		
							環境応用 化学科		
							応用植物 科学科		
						グローバ ル教養学 部	グローバ ル教養学 科		
						スポーツ 健康学部	スポーツ 健康学科		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
38	私立	亜細亜大学	届出	R5	学部学科設置	経営学部	データサイエンス学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部データサイエンス学科)	指摘事項(改善)
39	私立	武蔵野大学	認可	H30	収容定員学則変更	薬学部	薬学科		○ 武蔵野大学の既設学科等(通信教育部教育学部教育学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
							データサイエンス学部	データサイエンス学科		
40	私立	ヤマザキ動物看護大学	認可	R4	収容定員学則変更	動物看護学部	動物看護学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(動物看護学部動物看護学科)	指摘事項(改善)
41	私立	明治薬科大学	認可	R5	収容定員学則変更	薬学部	薬学科(6年制)		○ 明治薬科大学の既設学科等(薬学部生命創薬科学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
42	私立	立教大学	認可	R4	収容定員学則変更	文学部	キリスト教学科		○ 立教大学の既設学科等(法学部国際ビジネス法学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
							史学科			
							教育学科			
							文学科			
						経済学部	経済学科			
							会計ファイナンス学科			
							経済政策学科			
						社会学部	社会学科			
							現代文化学科			
							メディア社会学科			
	R5	収容定員学則変更	コミュニティ福祉学部	コミュニティ政策学科						
43	私立	神奈川大学	届出	R5	学部設置	情報学部	計算機科学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報学部システム数理学科)	指摘事項(改善)
							システム数理学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
44	私立	湘南工科大学	届出	R5	学部設置	情報学部	情報学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報学部情報学科) 指摘事項(改善)
45	私立	桐蔭横浜大学	届出	R5	学部設置	スポーツ科学部	スポーツ教育学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(スポーツ科学部スポーツ教育学科) 指摘事項(改善)
							スポーツ健康科学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(スポーツ科学部スポーツ健康科学科) 指摘事項(改善)
						学部等連係課程実施基本組織の設置	現代教養学環		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(現代教養学環) 指摘事項(改善)
46	私立	松蔭大学	認可	H29	学部学科設置	コミュニケーション文化学部	子ども学科	○ 収容定員充足率が0.26倍と依然として著しく低く、本学科開設初年度から一貫して著しく低い状態が継続しており、改善の兆しが見受けられない。しかしながら、危機感をもって対策が講じられているとは見受けられず、設置計画の履行状況が不適當である。このため、令和7年度の入学定員の充足に向けて、中期計画に基づいた実効性ある対策の実施・検証・分析を確実に行うことにより、入学定員の確保に努めること。また、未充足が継続する状況については「少子化の影響」や「高等学校段階における保育士専願者の少なさ」といったことも要因であると分析されていることを踏まえれば、本学科設置申請時に説明された「学生確保の見通し」の妥当性を再分析する必要があると思われることから、再度受験対象者等へのアンケート調査を実施する等により、主観を排除した定量的な分析による「学生確保の見通し」の再分析を行うこと。そして、その結果に基づき、適正な定員規模を検討すること。(コミュニケーション文化学部子ども学科) ○ 専任教員数が設置計画から減少しているが、教員の採用計画について、専任教員数は定年退職する教員の補充のほか、在籍学生数が増加した場合に順次追加する計画となっており、設置計画の趣旨を踏まえれば、教育内容及び教員負担に応じた適切な教員の採用計画とは見受けられない。引き続き、教育の質の低下が懸念されるばかりか、定員充足に向けた学生確保にも影響することが懸念されることから、設置計画の趣旨を踏まえ、教育内容の充実を念頭に置いて教員の採用計画を見直し、適切な教員組織の編制に努めること。(コミュニケーション文化学部子ども学科) 指摘事項(是正) 指摘事項(改善)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
47	私立	湘南医療大学	認可	R3	学部設置	薬学部	医療薬学科		○ 収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（薬学部医療薬学科）	指摘事項（是正）
48	私立	湘南鎌倉医療大学大学院	認可	R4	大学院設置	看護学研究科	看護学専攻（M）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（看護学研究科看護学専攻（M））	指摘事項（改善）
							看護学専攻（D）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（看護学研究科看護学専攻（D））	指摘事項（改善）
49	私立	新潟医療福祉大学	届出	R5	学部学科設置	リハビリテーション学部	鍼灸健康学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（リハビリテーション学部鍼灸健康学科）	指摘事項（改善）
50	私立	新潟産業大学	認可	R3	通信教育課程の開設	経済学部	経済経営学科（通信教育課程）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（経済学部経済経営学科（通信教育課程））	指摘事項（改善）
51	私立	新潟食料農業大学大学院	認可	R4	大学院設置	食料産業学研究科	食料産業学専攻（M）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（食料産業学研究科食料産業学専攻（M））	指摘事項（改善）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項				
52	私立	金沢学院大学	届出	R2	学部設置	経済学部	経済学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(栄養学部栄養学科)	指摘事項 (改善)			
							経営学科						
							R3				学部設置	栄養学部	栄養学科
R4	学部設置	教育学部	教育学科	○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(教育学部教育学科)	指摘事項 (改善)								
								○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経済学部経営学科)	指摘事項 (改善)				
53	私立	北陸学院大学	認可	R5	学部設置	健康科学部	栄養学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(教育学部初等中等教育学科)	指摘事項 (改善)			
			届出				社会学部				社会学科		
							教育学部				幼児教育学科	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部栄養学科)	指摘事項 (改善)
											初等中等教育学科	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(社会学部社会学科)	指摘事項 (改善)
								○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部幼児教育学科)	指摘事項 (改善)				
								○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部初等中等教育学科)	指摘事項 (改善)				
54	私立	清泉女学院大学	認可	R3	収容定員学則変更	人間学部	心理コミュニケーション学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人間学部心理コミュニケーション学科)	指摘事項 (改善)			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
55	私立	松本看護大学	認可	R3	大学設置	看護学部	看護学科		<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（看護学部看護学科）</p>	指摘事項 (改善)
56	私立	岐阜保健大学	認可	R3	学部設置	リハビリテーション学部	理学療法学科 作業療法学科		<p>○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（リハビリテーション学部作業療法学科）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（リハビリテーション学部作業療法学科）</p>	指摘事項 (是正) 指摘事項 (改善)
57	私立	常葉大学	認可	R5	収容定員学則変更	教育学部	初等教育課程 生涯学習学科 心理教育学科	生涯学習専攻 生涯学習スポーツ専攻	<p>○ 常葉大学の既設学科等（保健医療学部理学療法学科）の収容定員超過の改善に努めること。</p> <p>○ 常葉大学の既設学科等（健康プロデュース学部こども健康学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	指摘事項 (改善) 指摘事項 (改善)
					外国語学部	英米語学科 グローバルコミュニケーション学科				
					法学部	法律学科				
					経営学部	経営学科				
					社会環境学部	社会環境学科				

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
58	私立	静岡理工科大学	届出	R4	学部学科設置	理工学部	土木工学科		○ 収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。(理工学部土木工学科)	指摘事項(是正)
59	私立	愛知学泉大学	届出	R2	学部学科設置	家政学部	こどもの生活学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(家政学部こどもの生活学科)	指摘事項(改善)
60	私立	修文大学	認可	R2	学部設置	医療科学部	臨床検査学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(医療科学部臨床検査学科)	指摘事項(改善)
61	私立	中部大学	届出	R5	学部設置	理工学部	数理・物理サイエンス学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部数理・物理サイエンス学科)	指摘事項(改善)
							AIロボティクス学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部AIロボティクス学科)	指摘事項(改善)
							宇宙航空学科			
62	私立	名古屋学芸大学大学院	認可	R5	研究科設置	看護学研究科	看護学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(看護学研究科看護学専攻(M))	指摘事項(改善)
63	私立	名古屋産業大学	認可	R3	学部学科設置	現代ビジネス学部	経営専門職学科		○ 収容定員充足率が0.37倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。(現代ビジネス学部経営専門職学科)	指摘事項(是正)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
64	私立	名古屋商科大学	届出	R4	学部等連係課程実施基本組織の設置	経営管理課程			○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営管理課程）	指摘事項（改善）
65	私立	名古屋女子大学	認可	R4	学部設置	医療科学部	理学療法学科		○ 収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（医療科学部作業療法学科）	指摘事項（是正）
							作業療法学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（医療科学部理学療法学科）	指摘事項（改善）
66	私立	名古屋柳城女子大学	認可	R2	大学設置	こども学部	こども学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（こども学部こども学科）	指摘事項（改善）
67	私立	人間環境大学大学院	届出	R5	研究科設置	松山看護学研究科	看護学専攻（M）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（松山看護学研究科看護学専攻（M））	指摘事項（改善）
							看護学専攻（D）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（松山看護学研究科看護学専攻（D））	指摘事項（改善）
68	私立	鈴鹿医療科学大学	認可	R2	収容定員学則変更	看護学部	看護学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（保健衛生学部臨床検査学科）	指摘事項（改善）
			届出	R5	学部学科設置	保健衛生学部	臨床検査学科		○ 鈴鹿医療科学大学の既設学科等（保健衛生学部放射線技術科学科）の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項（改善）
69	私立	大谷大学	認可	R2	収容定員学則変更	文学部	歴史学科		○ 大谷大学の既設学科等（文学部仏教学科）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項（改善）
							文学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
70	私立	京都光華女子大学	届出	R4	学部等連係課程実施基本組織の設置	人間健康学群			<p>○ 収容定員充足率が0.16倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（人間健康学群）</p>	指摘事項 (是正)
71	私立	京都精華大学	届出	R3	学部設置	国際文化学部	人文学科		<p>○ 収容定員充足率が0.36倍と著しく低いことから、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、必要に応じ、入学定員の見直しやカリキュラムの充実・改善等を含めた教学組織に係る将来構想を検討すること。（国際文化学部グローバルスタディーズ学科）</p>	指摘事項 (是正)
							グローバルスタディーズ学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（国際文化学部人文学科）</p>	指摘事項 (改善)
72	私立	京都先端科学大学大学院	届出	R4	専攻設置又は課程変更	経営学研究科	経営管理専攻(M)		<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（経営学研究科経営管理専攻(M)）</p>	指摘事項 (改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項		
73	私立	京都芸術大学	認可	R5	収容定員学則変更	芸術学部	キャラクターデザイン学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 収容定員充足率の超過が著しく高い。修業年限を超えた長期履修者等を含めた在学生への教育水準の低下を招かないよう、適切な対策を講じるとともに、公平・公正な手続きに基づく適切な入学者選抜の実施等を通じた厳格な定員管理を行うことにより、収容定員超過の改善に努めること。（通信教育部芸術学部芸術学科） 	指摘事項（改善）	
						通信教育部芸術学部	芸術学科			<ul style="list-style-type: none"> ○ 収容定員充足率の超過が著しく高い。修業年限を超えた長期履修者等を含めた在学生への教育水準の低下を招かないよう、適切な対策を講じるとともに、公平・公正な手続きに基づく適切な入学者選抜の実施等を通じた厳格な定員管理を行うことにより、収容定員超過の改善に努めること。（通信教育部芸術学部デザイン科） ○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（通信教育部芸術学部芸術教養学科） ○ 京都芸術大学の既設学科等（芸術学部歴史遺産学学科）の収容定員超過の改善に努めること。 ○ 京都芸術大学の既設学科等（通信教育部芸術学部美術科）の収容定員超過の改善に努めること。 	指摘事項（改善）
							デザイン科				指摘事項（改善）
							芸術教養学科				指摘事項（改善）
74	私立	京都橘大学	届出	R5	学部設置	総合心理学部	総合心理学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（総合心理学部総合心理学科（通信教育課程）） 	指摘事項（改善）	
								総合心理学科（通信教育課程）			
75	私立	佛教大学	届出	R4	学部学科設置	教育学部	幼児教育学科（通信教育課程）		<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（教育学部幼児教育学科（通信教育課程）） 	指摘事項（改善）	
76	私立	明治国際医療大学大学院	届出	R4	専攻設置又は課程変更	保健医療学研究科	保健学専攻（M）		<ul style="list-style-type: none"> ○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（保健医療学研究科保健学専攻（M）） 	指摘事項（改善）	
77	私立	大阪青山大学	届出	R4	学部設置	子ども教育学部	子ども教育学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（子ども教育学部子ども教育学科） 	指摘事項（改善）	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
78	私立	大阪経済法科大学	認可	R5	収容定員学則変更	経営学部	経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営学部経営学科）	指摘事項（改善）
79	私立	大阪信愛学院大学	認可	R4	大学設置	教育学部	教育学科		○ 収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（教育学部教育学科）	指摘事項（是正）
						看護学部	看護学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（看護学部看護学科）	指摘事項（改善）
80	私立	大阪成蹊大学	認可	R4	収容定員学則変更	経営学部	経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営学部経営学科）	指摘事項（改善）
81	私立	大阪人間科学大学	届出	R2	学部設置	保健医療学部	理学療法学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（保健医療学部作業療法学科）	指摘事項（改善）
							作業療法学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（保健医療学部言語聴覚学科）	指摘事項（改善）
							言語聴覚学科			
82	私立	近畿大学	認可	R5	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 近畿大学の既設学科等（通信教育部法学部法律学科）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項（改善）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
83	私立	滋慶医療科学大学	認可	R3	学部設置	医療科学部	臨床工学科		<p>○ 収容定員充足率が0.23倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。（医療科学部臨床工学科）</p> <p>○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。（医療科学部臨床工学科）</p>	<p>指摘事項（是正）</p> <p>指摘事項（改善）</p>
84	私立	摂南大学	届出	R4	学部設置	国際学部	国際学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（国際学部国際学科）	指摘事項（改善）
			認可	R5	学部設置	現代社会学部	現代社会学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（現代社会学部現代社会学科）	指摘事項（改善）
85	私立	千里金蘭大学	届出	R5	学部設置	教育学部	教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（教育学部教育学科）	指摘事項（改善）
86	私立	森ノ宮医療大学	届出	R4	学部設置	看護学部	看護学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（看護学部看護学科）	指摘事項（改善）
						総合リハビリテーション学部	理学療法学科 作業療法学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（総合リハビリテーション学部作業療法学科）	指摘事項（改善）
		森ノ宮医療大学大学院	届出	R4	専攻設置又は課程変更	保健医療学研究科	看護学専攻（D）		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（保健医療学研究科看護学専攻（D））	指摘事項（改善）
87	私立	大和大学	届出	R5	学部設置	情報学部	情報学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（情報学部情報学科）	指摘事項（改善）
88	私立	甲子園大学	届出	R5	学部学科設置	栄養学部	食創造学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（栄養学部食創造学科）	指摘事項（改善）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
89	私立	関西国際大学	認可	R2	収容定員学則変更	保健医療学部	看護学科		<p>○ 収容定員充足率が0.49倍と著しく低いことから、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、必要に応じ、入学定員の見直しや教学組織に係る将来構想を検討すること。（国際コミュニケーション学部観光学科）</p> <p>○ 事務組織内の連携不足により、届出設置時の専任教員就任手続きに不備があったことから、事務の遂行にあたって正確性を期すため、大学内の組織間の有機的な連携を図り、適切な体制を整えるなど改善に努めること。（国際コミュニケーション学部観光学科）</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（社会学部社会学科）</p> <p>○ 関西国際大学の既設学科等（国際コミュニケーション学部グローバルコミュニケーション学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	
			届出	R3	学部設置	社会学部	社会学科			指摘事項（是正）
					学部学科設置	国際コミュニケーション学部	観光学科			指摘事項（改善）
			認可		収容定員学則変更	経営学部	経営学科			指摘事項（改善）
90	私立	神戸女子大学	認可	R3	収容定員学則変更	文学部	国際教養学科		<p>○ 収容定員充足率が0.49倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（文学部国際教養学科）</p> <p>○ 神戸女子大学の既設学科等（文学部英語英米文学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p> <p>○ 神戸女子大学の既設学科等（文学部教育学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
91	私立	園田学園女子大学	認可	R3	学部設置	経営学部	ビジネス学科		<p>○ 収容定員充足率が0.20倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。（経営学部ビジネス学科）</p> <p>○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、原因分析や改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（経営学部ビジネス学科）</p> <p>○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（経営学部ビジネス学科）</p>
92	私立	兵庫医科大学	認可	R5	収容定員学則変更	医学部	医学科		<p>○ 兵庫医科大学の既設学科等（リハビリテーション学部理学療法学科）の収容定員超過の改善に努めること。</p>
93	私立	兵庫大学	認可	R4	収容定員学則変更	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（教育学部教育学科）</p>
			届出	R5	学部設置	教育学部	教育学科		<p>○ 兵庫大学の既設学科等（健康科学部栄養マネジメント学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>
			認可		収容定員学則変更	生涯福祉学部	社会福祉学科		
94	私立	武庫川女子大学	届出	R2	学部設置	建築学部	建築学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（建築学部建築学科）</p>
				R5	学部学科設置	健康・スポーツ科学部	スポーツマネジメント学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（健康・スポーツ科学部スポーツマネジメント学科）</p>
95	私立	関西福祉大学	認可	R5	収容定員学則変更	教育学部	保健教育学科		<p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（教育学部保健教育学科）</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
96	私立	高野山大学	認可	R3	学部学科設置	文学部	教育学科		<p>○ 収容定員充足率が0.23倍と著しく低い。教育内容の特色とニーズに乖離があるように見受けられることから、志願者等のニーズを把握するための調査を行うなど、客観的根拠となるデータ等の分析を踏まえた上で、教育内容の更なる充実を図りつつ、より効果的な学生募集のための施策を講じることにより、収容定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、収容定員の見直しも検討すること。（文学部教育学科）</p> <p>指摘事項（是正）</p> <p>○ 令和5年度より本学科に設けた「中等英語教育コース」は、既存の児童教育コース及び幼児教育コースにおいて、小学校教諭や幼稚園教諭、保育士の免許取得に必要な科目を修得することに加えて、中学校教諭（英語）及び高等学校教諭（英語）の免許取得に必要な科目を修得するものであることを踏まえれば、「中等英語教育コース」も履修する学生は必要な修得単位数が多くなることから、修業年限にわたって計画的な履修が重要になる。しかしながら、既存のコースと「中等英語教育コース」の履修に必要な単位数の検討が不十分であり、適切な履修指導が行われていない懸念があるため、「中等英語教育コース」も希望する学生に対して早急に履修モデルを示すなど、本学科の設置の趣旨を踏まえた適切な履修指導を行うこと。（文学部教育学科）</p> <p>指摘事項（改善）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。（文学部教育学科）</p> <p>指摘事項（改善）</p> <p>○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（文学部教育学科）</p> <p>指摘事項（改善）</p>
97	私立	宝塚医療大学	届出	R5	学部学科設置	保健医療学部	口腔保健学科		<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（保健医療学部口腔保健学科）</p> <p>指摘事項（改善）</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（保健医療学部口腔保健学科）</p> <p>指摘事項（改善）</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
98	私立	就実大学	認可	R5	収容定員学則変更	経営学部	経営学科		○ 就実大学の既設学科等（教育学部教育心理学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善）
99	私立	環太平洋大学	認可	R4	収容定員学則変更	経営学部	現代経営学科		○ 環太平洋大学の既設学科等（次世代教育学部教育経営学科（通信教育課程））の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善）
100	私立	ノートルダム清心女子大学	認可	R3	収容定員学則変更	文学部	英語英文学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（文学部英語英文学科） 指摘事項（改善）
						現代社会学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（文学部現代社会学科） 指摘事項（改善）	
		ノートルダム清心女子大学大学院	届出	R5	専攻設置又は課程変更	文学研究科	英語英米文学専攻（D）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（文学研究科英語英米文学専攻（D）） 指摘事項（改善）
101	私立	広島国際大学	認可	R2	収容定員学則変更	保健医療学部	医療技術学科	臨床検査学専攻	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（健康科学部医療福祉学科） 指摘事項（改善）
						総合リハビリテーション学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻 義肢装具学専攻	○ 広島国際大学の既設学科等（保健医療学部診療放射線学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善）
						学部設置	健康科学部	医療福祉学科	
								医療経営学科	
			届出			心理学科			
					医療栄養学科				

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
102	私立	安田女子大学	届出	R2	学部学科設置	現代ビジネス学部	公共経営学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（現代ビジネス学部公共経営学科）	指摘事項（改善）
103	私立	宇部フロンティア大学	届出	R2	学部設置	心理学部	心理学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（心理学部心理学科） ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（心理学部心理学科）	指摘事項（改善） 指摘事項（改善）
104	私立	高知学園大学	認可	R2	大学設置	健康科学部	管理栄養学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（健康科学部管理栄養学科）	指摘事項（改善）
							臨床検査学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（健康科学部管理栄養学科）	指摘事項（改善）
105	私立	九州女子大学	届出	R5	学部学科設置	家政学部	生活デザイン学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（家政学部生活デザイン学科）	指摘事項（改善）
106	私立	久留米工業大学	認可	H31	収容定員学則変更	工学部	建築・設備工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（工学部建築・設備工学科）	指摘事項（改善）
							情報ネットワーク工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（工学部情報ネットワーク工学科）	指摘事項（改善）
107	私立	第一薬科大学	認可	R2	学部設置	看護学部	看護学科		○ 収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（薬学部薬科学科）	指摘事項（是正）
			届出	R4	学部学科設置	薬学部	薬科学科		○ 多くの専任教員が就任辞退は又は辞任しているが、原因分析や改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（看護学部看護学科）	指摘事項（改善）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
108	私立	佐久大学	認可	R3	学部設置	人間福祉学部	人間福祉学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人間福祉学部人間福祉学科) 指摘事項(改善)
109	私立	尚綱大学	認可	R5	学部設置	こども教育学部	こども教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(こども教育学部こども教育学科) 指摘事項(改善)
110	私立	日本文理大学	認可	R4	収容定員学則変更	工学部	建築学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(工学部建築学科) 指摘事項(改善) ○ 日本文理大学の既設学科等(工学部航空宇宙工学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 指摘事項(改善)
111	私立専大	電動モビリティシステム専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	電気自動車システム工学部	電気自動車システム工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(電気自動車システム工学部電気自動車システム工学科) 指摘事項(改善)
112	私立専大	アール医療専門職大学	認可	R4	専門職大学設置	リハビリテーション学部	理学療法学科 作業療法学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(リハビリテーション学部理学療法学科) 指摘事項(改善)
113	私立専大	東京保健医療専門職大学	認可	R2	専門職大学設置	リハビリテーション学部	理学療法学科 作業療法学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(リハビリテーション学部作業療法学科) 指摘事項(改善)
114	私立専大	グローバルBiz専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	グローバルビジネス学部	グローバルビジネス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科) 指摘事項(改善)
115	私立専大	ビューティ&ウェルネス専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	ビューティ&ウェルネス学部	ビューティ&ウェルネス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
116	私立専大	開志専門職大学	認可	R2	専門職大学設置	事業創造学部	事業創造学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。（事業創造学部事業創造学科）	指摘事項 (改善)
						情報学部	情報学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（事業創造学部事業創造学科）	指摘事項 (改善)
					R3	学部設置	アニメ・マンガ学部	アニメ・マンガ学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（アニメ・マンガ学部アニメ・マンガ学科）
117	私立専大	かなざわ食マネジメント専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	フードサービスマネジメント学部	フードサービスマネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.26倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。（フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科）	指摘事項 (是正)
118	私立専大	名古屋国際工科専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	工科学部	情報工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（工科学部情報工学科）	指摘事項 (改善)
							デジタルエンタテインメント学科			
119	私立専大	びわこリハビリテーション専門職大学	認可	R2	専門職大学設置	リハビリテーション学部	理学療法学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。（リハビリテーション学部作業療法学科）	指摘事項 (改善)
							作業療法学科			
120	私立専大	大阪国際工科専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	工科学部	情報工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（工科学部デジタルエンタテインメント学科）	指摘事項 (改善)
							デジタルエンタテインメント学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項		
121	私立専大	和歌山リハビリテーション専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	健康科学部	リハビリテーション学科	理学療法専攻	○多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、原因分析や改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(健康科学部リハビリテーション学科)	指摘事項(改善)	
								作業療法専攻		○専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(健康科学部リハビリテーション学科)	指摘事項(改善)
										○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部リハビリテーション学科)	指摘事項(改善)
122	私立専大	岡山医療専門職大学	認可	R2	専門職大学設置	健康科学部	理学療法学科		○収容定員充足率が0.36倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。(健康科学部作業療法学科)	指摘事項(是正)	
							作業療法学科			○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部理学療法学科)	指摘事項(改善)
123	私立短大	帯広大谷短期大学	認可	R5	短期大学学科設置	看護学科			○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(看護学科)	指摘事項(改善)	
124	私立短大	弘前医療福祉大学短期大学部	届出	R4	短期大学学科設置	口腔衛生学科			○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(口腔衛生学科)	指摘事項(改善)	
125	私立短大	仙台青葉学院短期大学	届出	R5	短期大学学科設置	救急救命学科			○定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(救急救命学科)	指摘事項(改善)	
									○入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(救急救命学科)	指摘事項(改善)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
126	私立短大	大阪健康福祉短期大学	届出	R4	短期大学 学科設置	地域総合 介護福祉 学科			<p>○ 収容定員充足率が0.30倍と著しく低いことから、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。（地域総合介護福祉学科）</p> <p>○ 多くの専任教員が辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。（地域総合介護福祉学科）</p>	<p>指摘事項 (是正)</p> <p>指摘事項 (改善)</p>
127	私立専短	せとうち観光専門職短期大学	認可	R3	専門職短期大学設置	観光振興 学科			<p>○ 収容定員充足率が0.18倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度から変更する入学定員の充足に努めること。（観光振興学科）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。（観光振興学科）</p>	<p>指摘事項 (是正)</p> <p>指摘事項 (改善)</p>
128	私立高専	国際高等専門学校	届出	H30	高等専門学校学科設置	国際理工 学科			<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（国際理工学科）</p>	<p>指摘事項 (改善)</p>